

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）  
連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進に関する要望書

東武鉄道株式会社  
取締役社長 根津 嘉澄 様

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）  
連続立体交差事業促進連絡協議会

## 東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近） 連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進に関する要望書

平素から、墨田区における公共交通網の整備をはじめ、地域の発展に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）連続立体交差事業は、関係各位の多大なご尽力により平成29年6月に事業認可を取得し、貴社と施行協定を結び、平成30年1月には工事説明会、工事着手へと事業を着実に進めているところでございます。

また、連続立体交差事業に併せた周辺まちづくりにつきましても、地元住民と勉強会等を重ね、具体的なまちづくり整備計画の策定に積極的に取り組んでおります。

その中でもまちづくりの根幹をなす主要生活道路（墨田区画街路第12号線）につきましても、昨年度に都市計画決定を取得し、現在、事業認可の取得に向けた準備を進めております。

連続立体交差事業及び周辺まちづくりの推進は、踏切による交通渋滞や事故の解消はもとより、地域分断の解消、幹線道路や交通広場等の整備による交通結節機能の強化及び周辺市街地の更新を加速させ、安全で安心なまちづくりが一層促進されるものと確信しております。

さらに、東京スカイツリーを中心とする当地区は、東京東部の玄関口にふさわしい国際観光拠点としての発展が期待されています。

貴社におかれましては、踏切の早期除却はもとより、国際観光拠点としての更なる整備、また貴社が推進する沿線の生活価値の向上という視点に着目していただき、今後も行政と一層の連携を図り、連続立体交差事業の推進とともに、賑わいと防災機能向上による安全で安心なまちづくりの推進に向けて、特段のご配慮とご尽力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

令和元年10月 9日

東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）  
連続立体交差事業促進連絡協議会

会長 山本 亨